



自分たちでできるよ

6月に入り、1年生も給食当番を始め、自分たちで給食の準備をしています。今は、6年生に手伝ってもらっていますが、もう少しすると自分たちだけで全部できるようになります。最初は、量の加減が難しかったですが、今は、味噌汁など、お玉ですくってこぼさずにお椀に注げるようになっています。

当番以外の子どもたちは、自分の机に静かに座って待っています。給食が始まった頃は、残すこともありましたが、今では、ほとんど完食して、残飯が出ることも少なくなりました。

自分でできることをどんどん増やしていく1年生、それを優しく見守る6年生。それぞれ成長していく姿を嬉しく思っています。



できるだけ自分たちで



静かに待っています

たくさんの学び

子どもたちは、国語や算数の教科の学習だけでなく、先日の通信でお伝えした防災や命の学習など、これからの生活や、成長のために必要な、様々な学びに取り組んでいます。

例えば、全学年、食育の学習を行います。先日1年生が食事のマナーについて学習していました。先生は、昭和中央小学校の鈴木栄養教諭で、食べるときの姿勢や残さず食べることなど、食事の基礎を教えてくださいました。箸の持ち方も実際に練習していました。4年生は、サラ先生と外国語活動の学習をしていました。曜日や教科などの単語を英語で表現する学習です。大きな声で、はっきり表現することの大切さを教えてもらっていました。日々、たくさんの学びがあります。



上手に持てます



身近な英語から